

# どうぶつこうえんニュース



No.64

2007

夏

 **千葉県動物公園**  
Chiba Zoological Park

## レッサーパンダ舎新築

レッサーパンダ舎の室内展示場の増築工事が平成18年9月4日から着工して、平成19年3月13日に完成しました。

建屋(81.13平方メートル)は、レッサーパンダをモチーフにしたデザインで総工費約2,600万円です。レッサーパンダ舎の特徴は、展示場と寝室3部屋で構成されています。展示場は、二分割できる構造になっており、チィチィ(雌)に子供が授かったときに、親子展示ができるように考慮しました。また、全室に空調機を備え付け、レッサーパンダの健康管理等に配慮しました。

動物公園では、風太親子のお披露目に向けて放飼場のリニューアルと観客通路の見直しを行い、お客様が快適に見学できるよう配慮しました。動物公園の休園日(3月19日)に風太親子は、仮住まいから引越しの日を迎えることになり、風太とチィチィは新築の展示場



へ、双子の子供たちは既設の放飼場へ移り、無事引越しが終わり、3月21日(春分の日)に一般公開しました。

現在は、新居で自然に近い環境でのびのびと生活しています。皆様方のご来園を、風太共々お待ちしております。  
動物公園管理課施設係

## 目次

### CONTENTS

表紙【チンパンジー】	①
トピックス【レッサーパンダ舎新築】	②
特集 子ども動物園より(9)	③
特集【動物園の環境エンリッチメント】	④
特集【動物科学館紹介 類人猿舎】	⑤
動物公園の植物⑩【クロマツ】	⑥
動物公園の楽しみ方	
【3匹見つけられますか?】	⑥
動物公園日誌から【'07.1/1~'07.3/31】	⑦
裏表紙【スズガモ】	⑧
Information	⑧

## 表紙の動物説明 チンパンジー

日本国内で、飼育されているチンパンジーは、2006年末で348頭(オス146/メス202)ですが、数年前に国内で飼育されている個体すべてを調査したところ、4亜種のうち3亜種と亜種間雑種及び亜種不明が存在することが判明しました。当園のチンパンジーは、4頭すべて国内では一番多く飼育されている西チンパンジーという亜種です。ただ、残念なことに開園以来一度も繁殖を見ていません。現在、日本においては霊長類の輸入が原則禁止されており、新たな個体(血統)を外国から導入することは困難なため「(社)日本動物園水族館協会種保存委員会」では、亜種にこだわらず種として繁殖計画を策定しないと、国内の個体数の維持・増加が困難であるという見解です。

私見ですが、種として保存し個体群を維持し、次世代の人たちにも展示が継続できるという利点があります。しかしながら、人為的に自然を壊すことは、我々が究極の目標としている本来の生息地に飼育下繁殖で増やした個体の、野生復帰を考えると疑問符が残ります。

いずれにしても、当園でチンパンジーの繁殖が見られるよう個体の交換等にも努力してまいります。

小林 正典 (Masanori Kobayashi)

撮影：宮川 千尋 (Chihiro Miyakawa)

## 動物飼育数

Classified number of animals  
as of 31.Mar.2007

平成19年3月末現在の飼育数

哺乳類	66種	419点	両生類	1種	2点
鳥類	73種	315点	魚類	1種	2点
爬虫類	6種	30点	総計	147種	768点



# 子ども動物園より(9)



## ヤギのブラッシング体験をしてみませんか?

このたび、ヤギとヒツジの広場に「ヤギにブラッシングをしよう!」というコーナーが新登場しました。その名の通り、コーナーにあるブラシを使って、広場にいるヤギたちへのブラッシングを体験していただけます。



ブラシはここにあります。

ヤギとヒツジの広場では、以前から「うんこそうじにチャレンジ!」という体験が密かな人気を誇っていましたが、この企画はその第2弾となります。ヤギは換毛の季節に毛がたくさん抜けて生え変わるので、ブラシで抜けた毛を落とし、体を清潔に保つことが大切です。上手にブラッシングすると、ヤギも気持ちがいいようですよ。



首や首輪、ツノをおさえましょう。けっこう力が重要です。

ブラッシング体験はどなたでもしていただけますが、二人一組になって行うのがポイントです。ヤギは急に動いたり頭を振ったりすることがあるので、一人がヤギの



毛なみにそってブラッシング。

頭が首輪を軽くつかまえておきます。その上でもう一人が、ヤギを驚かせないように優しく、毛並みにそってブラッシングしましょう。特に小さなお子さまには、必ず保護者の方が一緒についてあげてくださいね。



写真のお友だちのように  
保護者の方と二人一組でブラッシングしてね!

また、ブラッシングの際には、ヤギの体をじっくり観察してみるのもおすすめです。ヤギの毛や皮膚がどうなっているか、知っていますか? ブラシをかけながら近くで見ると、新たな発見があるかもしれませんね。

ヤギとヒツジの広場では、18頭のヤギが皆さんをお待ちしています。ぜひ、あなたもヤギにブラッシングをしてみてくださいね!

中山 奈美 (Nami Nakayama)



# フクロテナガザルの放飼場をよくしたい! ①



以前にもご紹介した、フクロテナガザルのプレイブ（オス）とハート（メス）。彼らの『歌声』と『ブラキエーション』と呼ばれる「うんてい」のような行動。その派手なパフォーマンスには、思わず足を止めて見入ってしまいます。ところがこの二頭、野生のフクロテナガザルとは随分と違う行動を見せます。

本来は森林の樹冠で暮らすフクロテナガザルは、一生のうちに地上に降りることはまずありません。さて、一方のプレイブとハート。朝、寝室から出てくると日向へ移動して日光浴を始めます。ところがそこは地上。確かに動物園なら地面の上でも安全です。でも、やっぱりおかしい気がします。

ところで、みなさんは動物公園ができてすぐのサル島をご覧になったことはありますか？フクロテナガザルの放飼場には鉄棒よりもずっとずっと高い木が何本も植えられていました。この写真を見てみると、今の彼らの環境は寂しいなあ、と感じました。私が担当になった頃の放飼場には鉄棒と小屋、2~3mくらいの止り木が2本だけしかなかったのです。



プレイブとハートは、上に居たくても居られないのかもしれない。ならば、彼らが地面以外でも居られるような環境を作ってあげよう。そう考えて、彼らに喜んでもらうために、色んなことをやってみました。

まずは鉄棒にブランコをつけてみました。と、これが大好評！特にプレイブは不安定なブランコの上を選んで休憩したり、足や手でブランコを揺らしては遊んだりしました。担当者の思惑通り、

いや思惑以上でした。そういえば、樹の上は不安定な枝しかありません。揺らしても動かない固定された鉄棒は面白くないのかもしれませんが。

あるとき、市内の消防署が穴の開いて使えなくなった消防ホースをくれました。これも早速、鉄棒につけてみました。きっと、揺らしたり、乗ったりして遊ぶに違いない！ところが、これはなかなか使ってもらえませんでした（ずいぶん経ってから使うようになりましたが）。ブランコのほうが好きなようでした。担当者の思惑は外れました。



次は木の枝を使いました。園内で伐採した大きめの枝を鉄棒にくくりつけてみました。あっちにも、こっちにも。これは大好評！葉っぱを食べたり、ゆすったり、枝を折ったり、よく使いました。担当者、にんまり。

楽しそうな彼らを見てみると、もっと環境を良くしてあげたいと思いました。もっと高い木を放飼場に植えてみたい。それも1本ではなく何本も。そうしたら、彼らは枝から枝へと飛び移ったり、木の上で休んだりするかもしれません。

そこで、まずは最初の1本を立てることにしました。その高さ約5m。今の鉄棒が1.4m~2.8mですから、倍近くになります。これは昨年末の休園日に行いました。しかし、今までの倍の高さです。逃げるんじゃないかという心配の声ももちろんありました。担当者もそれは心配でした。でも、立てる場所を考えれば大丈夫だと自信がありました。そして、2006年12月29日に職員10名の協力ですべての止り木が立ったのでした。（続く）

加藤 洋子 (Yoko Kato)

# 動物科学館紹介 類人猿舎

当園の動物科学館の類人猿舎にはゴリラとチンパンジーが、隣接しているモンキーゾーンにはオランウータンが飼育・展示されています。ここではまとめて、類人猿舎としてご紹介します。類人猿3種を飼育・展示している園は数多くありますが、当園のように一箇所で順番にご覧いただける施設は多くありません。

## 類人猿（大型類人猿）とは

堅苦しくいうと霊長目、真猿亜目、狭鼻猿下目、ヒト上科、オランウータン科のサル達といえます。霊長目は約7000万年前に原始食虫類から進化し、約1800万年前にオランウータン・ゴリラ・チンパンジーの共通の祖先が現れました。体重に対する脳の重さの比率も高く、他の動物に比べると知能が発達しています。

## ゴリラ (当園ではニシゴリラを飼育)

アフリカ中央部に生息し、現在の新分類ではニシゴリラ、ヒガシゴリラの2つの亜種に分けられています。類人猿の中では最も大きく、シルバーバックと呼ばれるオスをリーダーとして5～10頭の群れを作ります。

当園にはモンタ（オス）22歳、モモコ（メス）24歳、ゴロ（オス）42歳、モモタロウ（オス）6歳の4頭のゴリラがいます。



モンタの若い頃です。

## オランウータン

(当園ではボルネオオランウータンを飼育)

東南アジアのボルネオ島・スマトラ島にのみ生息し、ボルネオオランウータン、スマトラオランウータンの2つの亜種に分けられています。完全な樹上生活者でオスは常に単独生活者です。食べ物はくだもの・木の葉・昆虫などを食べます。大人のオスのボルネオオランウータン

には顔の左右の皮膚が大きく張り出し、喉には声を大きく響かせる袋があります。

当園にはフトシ（オス）19歳とナナ（メス）17歳の2頭がいます。



フトシのハンモック遊び。

## チンパンジー

(当園では西チンパンジーを飼育)

チンパンジーは普通、アフリカ中央部から西部の熱帯雨林からサバンナ地帯で暮らしているグループとコンゴ河の西岸の熱帯降雨林のみに分布するポノボに分けられます。

20～30頭の群れで暮らし、夜は樹上に寝床を作り、昼は樹上の果実を採取し、地上を歩いて移動します。

当園にはサンタ（オス）、ピータン（メス）、ナーサ（メス）、ジージョ（メス）の4頭がいます。（すべて22歳の同い年）



表紙のサンタの3歳の頃です。

(本文中の年齢は平成19年6月1日現在です。)

宮川 千尋 (Chihiro Miyakawa)



## 動物公園の植物…③⑩

The plants in the Zoological park

### クロマツ(黒松)

(*Pinus thunbergii*)

別名、オマツ。日本を代表する庭園木で、日本庭園には欠かせない木で仕立て物を主に用いますが、自然樹形のままの植え方も近年では好まれています。また、私達の生活に深く関わっている樹木です。



公園内には250本植えてあります。海岸沿いに自生し、湿気・乾燥・潮風に耐え、風にも強く防潮林・防風林として使用しています。大きいものは高さ40m、直径2m以上となるので、各地には、黒松の名所が多くあります。

陽を好む木で、成長が早く萌芽力もあります。常緑針葉高木です。分布は本州、四国、九州で用途は庭木、並木、防潮・防風林、花材、建築材等に広く用いられています。残念なことに、外国からの病害虫、マツノザイセンチュウによる被害で枯れた松が全国に達しています。しかし近年では、マツノザイセンチュウに強い抵抗性マツも開発されています。雪の降る地区では、枝の損傷を防ぐため、雪吊りを行っていますが、これが冬の風物詩となっています。近在では、千葉市内の松林が開発等により減少しましたが、秋のはじめの頃、松林に出かけ初茸を取ったのが懐かしく思い出されます。

染谷 正仁 (Masahito Someya)



## 動物公園の楽しみ方

### 3匹見つけられますか？

動物科学館のバードホールには14種類40羽ほどの鳥たちが暮らしています。しかし、動物の解説板を見ると、フタユピナマケモノ(貧齒目)の文字が。

そうです。このバードホールには、哺乳類のフタユピナマケモノの親子が3匹暮らしているのです。

でも、どこにいますのでしょうか。木にしがみついているのは確かなのですが、体の色も木の幹の色と同じなのでよく見えません。見えないからと、通り過ぎるのではなく、ちょっと探してみましょ。

では、どうやって探せばいいのでしょうか。実は一箇所から見えても、葉の陰に隠れているフタユピナマケモノは見えません。一歩ずつ移動しながら全体を見ていき、木の幹から葉の先みたいなのが見えたら、それがフタユピナマケモノです。



木々の間からこんな感じに見えます

もっとよく見てみたい方におすすめなのが、午後2時すぎの食事の時間です。2階のテラスに立つと、視線の先の管理用通路の手摺に好物のかぼちゃ・りんご・きゅうり・レタスなどが下げられています。ここが食事場所なのです。そして、突然の雨が。このバードホールは熱帯雨林地方をイメージした施設なので、1日1回スコールが降ります。それを待っていたかのように突然木がゆれ、フタユピナマケモノが木の葉の陰から現れ、食事場所に移動を始めます。しかも、管理用の梯子を降りてきて目の前を移動していくことも。2階のテラスには、どこにいるか示したガイド看板もありますので、それを参考に探してみてください。

3匹見つけられましたか？

宮川 千尋 (Chihiro Miyakawa)



# 動物公園日誌から

From Zoological Park Diary

## '07年1月1日~'07年3月31日

- 1月1日 オオカンガルー (No.50)、跛行がみられる
- 1月2日 ケープペンギン、雛1羽確認  
レッサーパンダ (仔)、体重測定 ユウタ: 4,640g、風花: 5,320g  
お年玉プレゼント実施
- 1月3日 オオカンガルー (No.50)、麻酔下で左中足骨剥離のためギプス固定  
お年玉プレゼント実施
- 1月4日 フサオマキザル、屋外のおもちゃを破壊する
- 1月8日 ホンドザル (ニレ)、収容時入ろうとせず、向かってくる (発情)
- 1月9日 ゴリラ、11時よりモモコ、モンタのお見合いを行う。11:30  
以降よりモンタがモモコを追尾し、ドラミングをしたり、叩いたりする モモコはその度にモンタを追いかけてまわす  
カリフォルニアアシカ (仔、フォル)、体重測定 28.8kg  
レッサーパンダ、風太とチチチをペアリングを開始する。お互いに警戒している様子  
レッサーパンダ (仔)、体重測定 ユウタ: 4,880g、風花: 5,580g  
マレーバク、破傷風予防接種
- 1月13日 ショウガラゴ、繁殖 (1頭)
- 1月15日 モモコとモンタ、ペアリング 接近したのは1~2回でそれ以外は目立った動きはない  
レッサーパンダ (仔)、体重測定 ユウタ: 5,120g、風花: 5,780g
- 1月17日 オニオオハシ (1羽)、新着
- 1月19日 ワオキツネザル、雄2頭が争う 双子の発情が原因と思われるので、双子を予備室に隔離する
- 1月23日 レッサーパンダ (仔)、体重測定 ユウタ: 5,240g、風花: 5,860g
- 1月24日 オランウータン舎、屋内展示室前に反射防止カーテンを設置



- 1月29日 グレブーシマウマ (雄)、繁殖  
レッサーパンダ、体重測定 風太: 6,700g、ユウタ: 5,500g、風花: 6,000g  
フンボルトペンギン、体重測定 No.40: 3,600g、No.48: 4,400g
- 1月30日 コノオビアルマジロ (雄)、死亡
- 2月4日 フンボルトペンギン、1ペア抱卵姿勢をとり始める  
バードウォッチング開催
- 2月5日 フンボルトペンギン、卵確認  
飼育実習生1名 (日獣)
- 2月6日 ハシビロコウ、体重測定 赤: 5.9kg、黄: 5.1kg、無し: 5.3kg  
カリフォルニアアシカ (仔)、体重測定 31.8kg  
カヤネズミ (13頭)、検疫明け
- 2月9日 千葉市本町小学校にて出張授業を実施
- 2月10日 カヤネズミ、展示開始
- 2月11日 Zooクイズラリー開催
- 2月12日 サカツラガン (2羽)、キバシハイロガン (1羽)、アメリカオシ (2羽)、狭山市立智光山公園子ども動物園より新着
- 2月14日 ニホンリス、体重測定 No.5 (雄): 300g、No.7 (雌): 250g、No.8 (雌): 289g
- 2月18日 マンドリル (雌)、性皮膨らみ始める



- 2月19日 レッサーパンダ体重測定 風太: 6,800g、ユウタ: 5,900g、風花: 6,100g
- 2月22日 ボランティアへの情報提供
- 2月26日 マーモセット類、マイクロチップ未挿入個体挿入
- 3月5日 アメリカビーバー (雌)、新潟市水族館より新着
- 3月7日 シロガオマーモセット (3頭)、繁殖
- 3月10日 ニホンリス、No.8 (雌) を大きめのケージに移す。体重: 280g
- 3月11日 シロガオマーモセット (仔)、3頭のうち1頭、朝床に落ちていた 回収して保育器に收容し、少し砂糖湯を飲ませるが死亡  
ワンポイントウォッチング開催 (ミニブタ)
- 3月12日 レッサーパンダ体重測定 風太: 6,500g、ユウタ: 6,100g、風花: 6,200g
- 3月13日 クロシロコロブス (コンゴ: 雌、No.5)、朝まったく動こうとせず、その後シュートに入るが横になってしまう。捕獲し手術するが死亡 (腸閉塞)  
オグロマーモセット (2頭)、繁殖
- 3月15日 ハワイガン (2羽)、自然孵化  
フンボルトペンギン、繁殖 (羽数は不明)  
ヒツジ (コリデール1頭)、高岡古城公園動物園へ搬出
- 3月17日 ハワイガン (2羽)、自然孵化  
マレーバク (雄、トム)、起立困難及び呼吸音の異常を認め、抗生剤等を投与
- 3月18日 ハワイガン (1羽)、自然孵化
- 3月19日 ミーアキャット (4頭)、繁殖  
マレーバク (雄: トム)、腰はあがるが、ゆっくりとした動きで歩くことができていた
- 3月20日 レッサーパンダ体重測定 風太: 6,200g、ユウタ: 5,900g、風花: 6,100g
- 3月21日 Zooクイズラリー開催
- 3月23日 マレーバク (雄: トム)、歩行、昨日より良好



- 3月25日 ナベコウ (2羽)、セキショウカケイ (1羽)、多摩動物公園より新着
- 3月26日 オウカンエボシドリ (雌)、死亡
- 3月27日 ハシビロコウ、体重測定 赤: 6.2kg、黄: 5.2kg、無し: 5.2kg  
浅野 洋之 (Hiroyuki Asano)

## 編集後記

.....

昨年度はレッサーパンダ親子のお陰で、約88万人の方々にご来園いただき、ありがとうございました。今年度からは、サポーター制度が始まりました。少しでも多くの皆様に動物に関心を持っていただき、ご協力を願えればと思います。今の動物公園は深緑に囲まれ、動物と森林浴が楽しめます。

どうぶつこうえんニュース編集委員



スズガモ



## サポーター会員募集

(財)千葉市動物公園協会では、動物に関する知識と動物愛護の精神を普及することを目的に「サポーター会員」を募集いたします。

年会費（4月～翌年3月） 個人会員 **1,000**円（1口）

法人会員 **10,000**円（1口）

オリジナルグッズプレゼント♪ サポーターズデイに無料ご招待！

お問い合わせは ☎**043-252-1111**



## Information

### 平成19年6月・7月・8月の 催し物一覧

- ★ 6月17日(日) 紙芝居会
- ★ 6月24日(日) ワンポイントウォッチング (ラクダ)
- ★ 7月25日(水)～27日(金) サマースクール  
(往復葉書による抽選)
- ★ 8月5日(日) 紙芝居会
- ★ 8月25日(土) Zooキッズデー (要電話予約)